



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社スタジオアリス

コード番号 2305 URL <http://www.studio-alice.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川村 廣明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長

(氏名) 山口 正信

TEL 06-6343-2600

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	13,265	3.3	△72	—	△84	—	△377	—
23年12月期第2四半期	12,841	9.0	325	—	317	—	△213	—

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 △320百万円 (—%) 23年12月期第2四半期 △149百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	△21.98	—
23年12月期第2四半期	△12.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第2四半期	22,776	13,991	59.9	794.29
23年12月期	22,980	15,138	64.2	859.03

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 13,645百万円 23年12月期 14,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,540	4.2	5,950	0.9	5,800	△0.9	2,820	5.2	164.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 上海豊匠服飾有限公司、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(その他)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期2Q	17,185,650 株	23年12月期	17,185,650 株
24年12月期2Q	6,258 株	23年12月期	6,258 株
24年12月期2Q	17,179,392 株	23年12月期2Q	17,179,401 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景に、企業収益や個人消費に回復の動きが見られたものの、欧州政府の債務危機や円高に加え、電力供給の制約への懸念など依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、主力であるこども写真事業において、競合他社と明確な差別化を図り、お客様に選んでいただけるお店になるための取り組みをおこなってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は13,265百万円（前年同期比3.3%の増加）、営業損失は72百万円（前年同四半期連結累計期間においては、325百万円の営業利益）、経常損失は84百万円（前年同四半期連結累計期間においては、317百万円の経常利益）、四半期純損失は377百万円（前年同四半期連結累計期間においては、213百万円の四半期純損失）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

(こども写真事業)

こども写真事業は、本格的な入園入学シーズンを迎えた入園入学撮影を推進するとともに、営業の平準化を目的とした「Happy Birthday 七五三」の更なる推進に加え、5月10日から「早撮り七五三キャンペーン」、並びに、昨年を引き続き、お出かけ日毎の価格設定に改めた「七五三お出かけ着物レンタル」を開始いたしました。また、3月にオープンした京都水族館のアミューズメントスタジオに続き、5月22日、東京スカイツリータウン®内の「すみだ水族館」に2店目となるアミューズメントスタジオをオープンいたしました。

これらの取り組みにより、フランチャイズ店舗を含む全店の撮影件数は、前年同期比で108.6%となり、開店1年以上経過した既存店の撮影件数は106.3%となりました。

国内の出店状況は、新規出店6店舗、退店1店舗を行い、次世代型等への改装を57店舗実施いたしました。当第2四半期連結累計期間末の店舗数は、国内こども写真館413店舗（直営店舗403店・フランチャイズ店舗10店）、ペット写真館1店舗、韓国の子会社におけるこども写真館5店舗、合弁会社における台湾のこども写真館4店舗と中国のこども写真館1店舗を含め、424店舗となっております。

以上の結果、こども写真事業の売上高は13,125百万円（前年同期比6.7%の増加）、セグメント損失は70百万円（前年同四半期連結累計期間は291百万円のセグメント利益）となりました。

(衣装製造卸売事業)

衣装製造卸売事業は、生産コストの更なる低減を目的に、衣装製造機能を株式会社J V I Sの子会社である上海久華紗服飾有限公司から株式会社豊匠の子会社である上海豊匠服飾有限公司へ6月1日付で移管いたしました。

以上の結果、衣装製造卸売事業の売上高は964百万円（前年同期比34.1%の減少）、セグメント利益は50百万円（前年同期比66.0%の減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ203百万円減少し22,776百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金等の減少により、前連結会計年度末と比べ1,666百万円減少の10,260百万円となりました。

固定資産は有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末と比べ1,462百万円増加の12,516百万円となりました。

② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ943百万円増加の8,785百万円となりました。

流動負債は短期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ444百万円増加の6,973百万円となりました。

固定負債は長期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ498百万円増加の1,812百万円となりました。

③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ1,147百万円減少し13,991百万円となりました。

これは主に、当第2四半期純損失及び前年度の剰余金の処分（配当金支払い）などによるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,194百万円減少し6,302百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、主に税金等調整前四半期純損失390百万円、法人税等の支払額1,126百万円などにより、前年同四半期連結累計期間に比べ99百万円減少し、332百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、主に写真スタジオの新規出店及び既存店の改装・設備追加・子会社の本社移転等にかかる支出2,713百万円などにより、前年同四半期連結累計期間に比べて1,281百万円増加し、2,702百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、主に長期借入金による収入900百万円などにより、前年同四半期連結累計期間に比べて643百万円増加し、834百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、最近の業績の動向や経営環境等を踏まえて見直しを行った結果、平成23年2月10日に公表した業績予想を修正しております。

詳細は平成24年8月2日付で別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、上海豊匠服飾有限公司を新たに設立し、連結の範囲に含めております。

この結果、連結子会社は4社となりました。また、新たに設立した子会社の報告セグメントは「衣装製造卸売事業」であります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、当第2四半期連結会計期間より、法人税法の改正に伴い、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失、税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,897,707	6,703,138
受取手形及び売掛金	770,186	931,956
たな卸資産	789,762	779,986
その他	1,515,173	1,897,439
貸倒引当金	△46,550	△52,510
流動資産合計	11,926,279	10,260,011
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,808,140	4,360,037
その他(純額)	2,538,554	3,323,582
有形固定資産合計	6,346,695	7,683,619
無形固定資産		
投資その他の資産	540,712	565,520
敷金及び保証金	2,831,164	2,875,444
その他	1,477,942	1,534,499
貸倒引当金	△142,235	△142,335
投資その他の資産合計	4,166,871	4,267,608
固定資産合計	11,054,279	12,516,748
資産合計	22,980,558	22,776,760
負債の部		
流動負債		
買掛金	323,779	280,648
短期借入金	1,350,000	2,150,000
1年内返済予定の長期借入金	73,332	473,336
未払法人税等	1,195,585	339,707
関係会社整理損失引当金	181,000	36,380
その他	3,404,801	3,693,220
流動負債合計	6,528,498	6,973,293
固定負債		
長期借入金	36,670	425,000
退職給付引当金	410,543	440,921
資産除去債務	385,605	398,485
その他	481,018	547,994
固定負債合計	1,313,837	1,812,400
負債合計	7,842,335	8,785,693

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,885,950	1,885,950
資本剰余金	2,055,449	2,055,449
利益剰余金	10,924,541	9,773,922
自己株式	△9,222	△9,222
株主資本合計	14,856,717	13,706,099
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△99,137	△60,543
その他の包括利益累計額合計	△99,137	△60,543
少数株主持分	380,642	345,510
純資産合計	15,138,222	13,991,066
負債純資産合計	22,980,558	22,776,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	12,841,973	13,265,277
売上原価	9,578,607	10,151,159
売上総利益	3,263,365	3,114,117
販売費及び一般管理費	2,938,259	3,186,618
営業利益又は営業損失(△)	325,106	△72,500
営業外収益		
受取利息	1,699	1,679
受取家賃	16,229	12,611
雑収入	31,220	16,388
営業外収益合計	49,150	30,679
営業外費用		
支払利息	19,392	17,455
店舗解約損	13,787	—
為替差損	6,143	10,725
雑損失	17,767	14,912
営業外費用合計	57,090	43,093
経常利益又は経常損失(△)	317,166	△84,914
特別利益		
固定資産売却益	10,490	—
負ののれん発生益	—	3,262
特別利益合計	10,490	3,262
特別損失		
固定資産売却損	—	11,131
固定資産廃棄損	121,397	145,988
減損損失	24,972	147,978
ゴルフ会員権評価損	—	3,285
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	249,231	—
災害による損失	65,141	—
特別損失合計	460,743	308,383
税金等調整前四半期純損失(△)	△133,086	△390,035
法人税、住民税及び事業税	125,054	285,743
法人税等調整額	△102,499	△312,714
法人税等合計	22,555	△26,971
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△155,641	△363,063
少数株主利益	57,856	14,482
四半期純損失(△)	△213,498	△377,546

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△155,641	△363,063
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	169	—
為替換算調整勘定	5,616	42,843
その他の包括利益合計	5,786	42,843
四半期包括利益	△149,855	△320,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△208,371	△338,952
少数株主に係る四半期包括利益	58,515	18,732

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△133,086	△390,035
減価償却費	1,213,736	1,209,651
のれん償却額	12,380	7,618
負ののれん発生益	—	△3,262
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,740	6,060
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,163	△3,071
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,611	30,377
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	△148,148
受取利息	△1,699	△1,679
支払利息	19,392	17,455
為替差損益(△は益)	2,893	△25
有形固定資産廃棄損	118,907	131,130
減損損失	24,972	147,978
売上債権の増減額(△は増加)	119,489	△161,187
たな卸資産の増減額(△は増加)	△171,182	11,692
仕入債務の増減額(△は減少)	△90,144	△43,315
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△375,005	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	249,231	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	△235,822	△311,705
その他の流動資産の増減額(△は増加)	129,642	89,732
その他の流動負債の増減額(△は減少)	63,583	170,804
その他	55,966	49,067
小計	1,016,442	809,137
利息の受取額	513	2,788
利息の支払額	△19,392	△17,455
法人税等の支払額	△1,364,017	△1,126,992
災害損失の支払額	△65,141	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△431,595	△332,522
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,355,385	△2,503,697
無形固定資産の取得による支出	△63,681	△99,714
子会社株式の取得による支出	—	△50,601
差入保証金の差入による支出	△72,212	△109,676
差入保証金の回収による収入	61,153	72,745
その他	8,743	△11,749
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,421,382	△2,702,693

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	336,400	800,000
長期借入れによる収入	—	900,000
長期借入金の返済による支出	△36,666	△111,666
セール・アンド・リースバックによる収入	961,776	643,868
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△641,069	△624,229
自己株式の取得による支出	△16	—
配当金の支払額	△429,485	△773,072
財務活動によるキャッシュ・フロー	190,939	834,900
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,621	5,745
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,664,659	△2,194,569
現金及び現金同等物の期首残高	6,513,157	8,497,476
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	126,309	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,974,807	6,302,907

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	こども写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,298,830	543,143	12,841,973	—	12,841,973
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	921,552	921,552	△921,552	—
計	12,298,830	1,464,695	13,763,525	△921,552	12,841,973
セグメント利益	291,239	150,009	441,249	△116,142	325,106

(注) 1. セグメント利益調整額△116,142千円には、セグメント間取引に関わる調整額15,490千円、固定資産の調整額等△20,599千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△111,033千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	こども写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,125,545	139,732	13,265,277	—	13,265,277
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	78	825,211	825,289	△825,289	—
計	13,125,623	964,943	14,090,566	△825,289	13,265,277
セグメント利益 (△は損失)	△70,192	50,933	△19,259	△53,241	△72,500

(注) 1. セグメント利益(△は損失)調整額△53,241千円には、固定資産の調整額等41,645千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△94,887千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「こども写真事業」セグメントにおいて、工場及び店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては147,978千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。